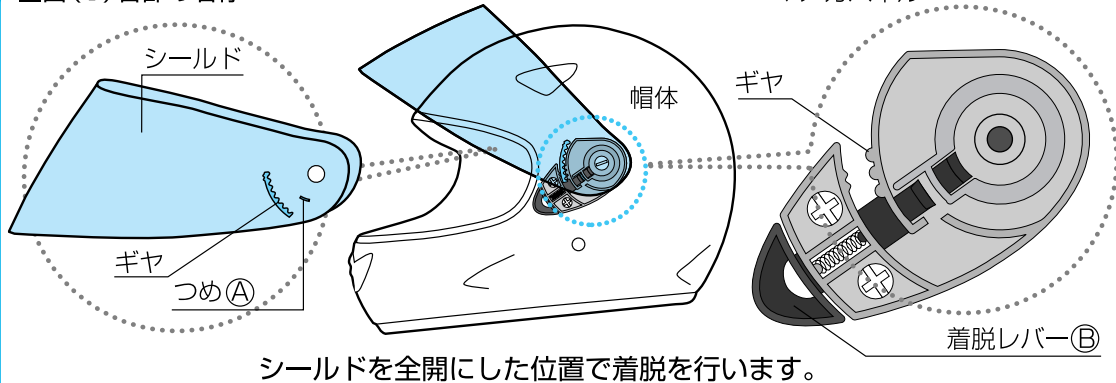


# VR-690・691XLのシールド着脱方法

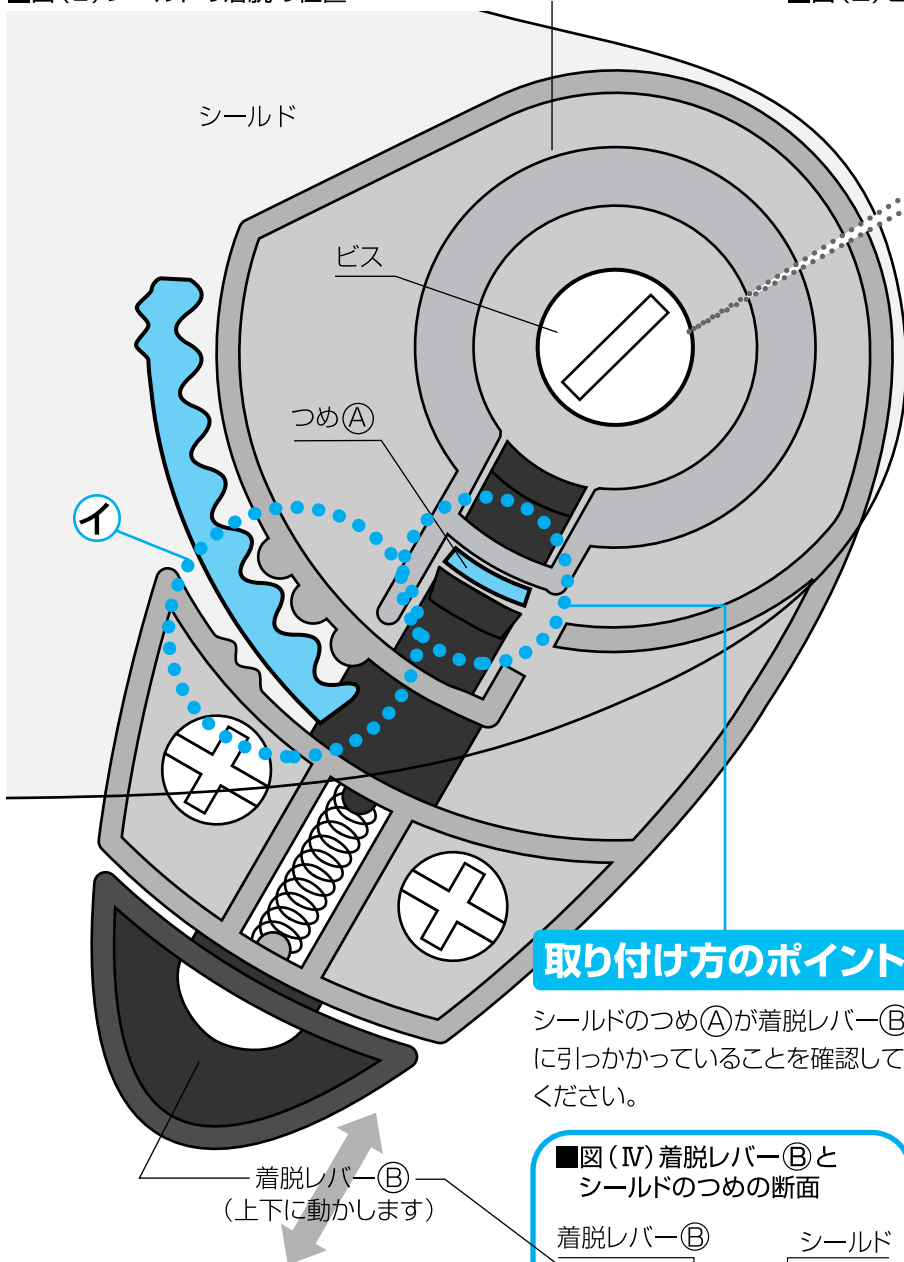
■図(I)各部の名称



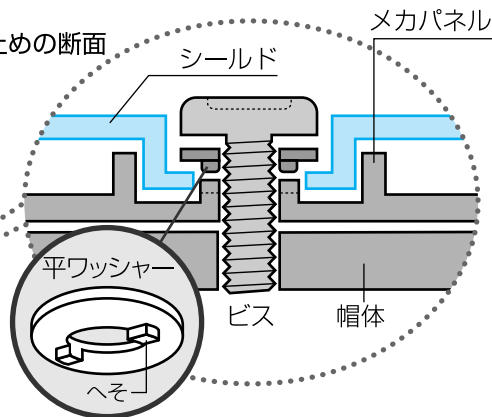
シールドを全開にした位置で着脱を行います。

このシールドは、開閉のメカニズムを一枚のパネル(メカパネル)にまとめ、そのパネルを帽体に固定する“ビルトインメカ”方式で操作できるようになっています。シールドは、メカパネルの所定の位置にはめ込み、ビスで止めることで装着されています。着脱は以下の手順で行ってください。

■図(II)シールドの着脱の位置



■図(III)ビス止めの断面



## シールドの取り外し方 [図II参照]

- ①シールドを全開(一番上に上げた状態)にします。
- ②シールドを止めているビスを緩めて、平ワッシャーとともに外します。このとき、ビスとその下にある平ワッシャーを紛失しないよう注意してください。
- ③メカパネルにある着脱レバー(B)を下げ、シールドのつまめ(A)を外してシールドを帽体から取り外します。

## シールドの取り付け方 [図II・III参照]

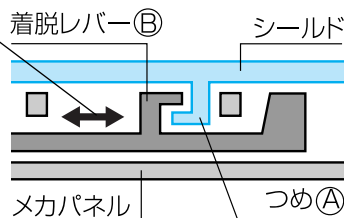
- ①メカパネルと帽体のビス穴の位置を合わせます。
- ②シールドを全開の状態(シールドのギヤとメカパネルのギヤが図IIのイの状態)でメカパネルに重ねます。
- ③メカパネルの着脱レバー(B)を下げて、メカパネルにシールドのつまめ(A)をきちんとはめた後、着脱レバー(B)を戻してください。
- ④図IIIのように、メカパネルのビス穴に平ワッシャーのへそが付いている側を下(凹の状態)にし、そのへそがメカパネルのビス穴周りの凹部にはまるようにします。その上から、ビスをしっかり締めてください。

※各部品を所定の位置にセットしないでビスを締めると、シールドなどが破損したり、機能が十分働かない恐れがありますのでご注意ください。

## 取り付け方のポイント

シールドのつまめ(A)が着脱レバー(B)に引っかかっていることを確認してください。

■図(IV)着脱レバー(B)とシールドのつまめの断面



## 注:ビスの調整

シールドの上げ下げを繰り返すことによってビスが緩み、シールドを上げた状態で固定できなくなることがあります。ときどきビスを硬貨などで締め直し、シールドの動きを調整してください。

**Marushin**

マルシン工業株式会社

〒124-0011 東京都葛飾区四ツ木5-9-6  
TEL.03-3693-5791(代) FAX.03-3693-5762